

発行所

神戸市危険物安全協会事務局

〒657-0815

神戸市灘区薬師通1丁目4-16 TEL・FAX 945-7120

協会だより

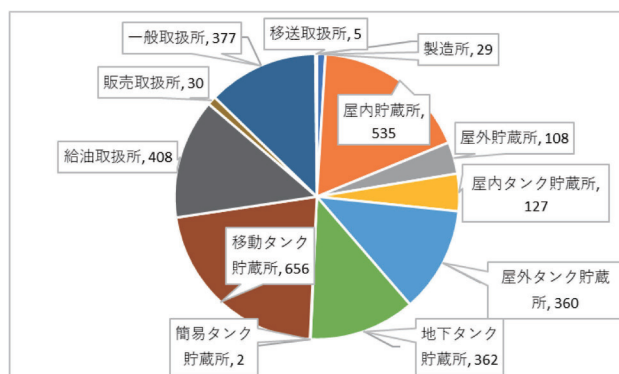
神戸市における危険物行政について

●危険物施設の現状

令和5年3月31日現在、神戸市内の危険物施設数は、2,999施設です。

昭和59年度末の5,588施設をピークに年々減少しており、前年度と比較して64施設減少しました。全国的にも危険物施設は減少し続けており、これは産業構造の変化や設備の老朽化による施設の廃止などが要因と考えられます。

神戸市の危険物施設数



施設区分別では移動タンク貯蔵所が656施設と最も多く、次いで屋内貯蔵所、給油取扱所、一般取扱所の順となっています。

●危険物事故の発生状況

令和4年中の神戸市内の危険物施設における事故発生状況は、次の表のとおりです。危険物施設の事故は、定期点検の励行、適切な危険物の取り扱い及び危険物施設の管理を実施することで大部分は防ぐことができるものです。引き続き危険物施設の安全対策の指導強化を図るとともに、事業所の自主保安体制の確立を推進していくことが重要な課題となっています。

危険物事故の発生状況

	火災	漏洩	破損	合計
移動タンク貯蔵所			1	1
給油取扱所			4	4
一般取扱所		1		1
合 計		1	5	6

●危険物施設の安全対策トピックス

令和6年8月8日、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。南海トラフ巨大地震発生が予測される中、神戸市消防局からは、危険物施設などを有する事業所に対し、施設の緊急停止などの地震発生時の対応や避難先・避難経路等の確保について改めて確認していただくようお願いしました。

国は、南海トラフ巨大地震が起きる確率は依然として30年以内に70～80%としていますので、今後も引き続き地震への備えをよろしくお願いします。

●許認可行政手続におけるスマート化の推進

神戸市消防局は令和3年度から、電子申請の導入や手数料のキャッシュレス決済化によって申請者の利便性の向上を図ってきました。

また、今年8月からは、Web会議アプリ「Teams」を活用したオンライン検査・打合せの運用を開始しております。検査・打合せの日程調整が容易になり、電子申請・キャッシュレス決済と組み合わせてご利用していただければ、完成検査済証をこれまでより速やかに受け取っていただけます。（ただし、可燃性蒸気が発生する恐れがあるなどにより、オンライン検査を実施できない場合もあります。）

今後とも神戸市消防局のスマート化の取組みにご協力をお願いします。

神戸市危険物安全大会開催！

毎年6月第2週に設けられた危険物安全週間中の6月7日(金)、中央区文化センターにおいて、神戸市消防局との共催で、令和6年度神戸市危険物安全大会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に引き下げられましたが、感染力は依然として強いいためマスクを着用する参加者も多く、引き続き安全に配慮しての開催となりました。

初めに、主催者を代表して栗岡消防局長からあいさつがありました。



あいさつを行う栗岡消防局長

その後山口興産株式会社六甲山荘の道本正人様のご発声に合わせ、「私達は、危険物の保安に関する知識、技能の向上を図り危険物災害の防止に努めます。」と参加者全員で危険物安全大会宣言を行い、防災の決意を新たにしました。

危険物安全大会宣言

私達は、危険物に起因する災害の未然防止が、産業経済の進展や、豊かで活力ある地域の振興に、寄与するものであることを深く認識し、私達に課せられた社会的責任を果たすため、次のことを宣言します。

- 一、私達は、危険物の保安に関する知識、技能の向上をはかり、危険物災害の防止に努めます。
- 一、私達は、危険物に関する法令を遵守し、自主保安体制の確立をはかります。
- 一、私達は、相互に啓発をはかり、もって危険物保安に関する資質の向上に努めます。

この安全週間は、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進することにより、各事業所における自主保安体制の確立を図るために設けられた「危険物安全週間」です。

続いて、総務省消防庁危険物保安室長の加藤晃一氏から、「危険物行政の動向について」と題しご講演をいただきました。



総務省消防庁危険物保安室長による記念講演

ご講演の概要は次のとおりです。

①事故の発生状況について

令和5年と30年前の平成6年を比較してみると、危険物施設数は31%減少しているにもかかわらず、事故件数は2.4倍の711件（平成6年は287件）と増加している。

軽微な事故が増えているが、いずれは大事故につながっていく（ハインリッヒの法則）ので、一つ一つの事故に向き合わなければならない、と強調されていました。

② 過去の事故事例として、屋外タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所、一般取扱所等における事故の紹介がありました。

③ 近年、国際競争も激化しているリチウムイオン蓄電池に係る検討会や給油取扱所に関する検討会などを開催し、危険物規制について検討してきました。これらを踏まえ、令和5年12月に危険物の規制に関する政令等の一部を改正しました。

神戸市危険物安全協会定期総会

令和 6 年 6 月 7 日(金) 13 時 30 分から、中央区文化センターにおいて、役員及び代議員等の会員あわせて約 40 名が出席し、令和 6 年度定期総会が開催されました。

議案審議では、令和 5 年度事業結果及び歳入・歳出決算、令和 6 年度事業計画(案)及び歳入・歳出予算(案)、並びに役員交代について事務局より説明がなされ、満場一致で承認されました。



総会において挨拶される玉垣会長

◎令和 6 年度事業計画は次のとおりです。

- 1 諸会議の開催
総会・理事会・連絡会を実施します。
- 2 各種講演会等の開催及び協力
 - (1) 危険物取扱者養成講習会
危険物取扱者試験の受験者を対象とした講習会(4 回)に協力します。
 - (2) 安全講演会の開催
令和 6 年 2 月に危険物保安管理だけでなく防災等に関する講演会を開催します。
- 3 事業活動の助成
消防署の管轄する区域単位で実施する事業活動に対し助成します。
- 4 危険物安全週間行事の実施
啓発ポスター等を配布し、事業所の自主保安体制の確立を図ります。
- 5 危険物安全大会の開催
消防局との共催で安全大会を開催し、安全宣言を通じ会員の安全意識の高揚を図ります。
- 6 会報「協会だより」の発刊
会報(第 79 号)を作成します。
- 7 優良危険物事業所等の表彰
日頃の危険物の安全管理等の取り組みを称え功績のあった事業所又は個人を表彰します。
- 8 視聴覚教材(DVD)の貸出
事業所における教育・訓練等を支援するため、視聴覚教材(DVD)を貸出します。
- 9 協会ホームページの活用
協会ホームページを随時更新し、危険物の保

安管理に有益な種々の情報を掲載します。

10 危険物関係図書の刊行

「危険物の早わかり」(第 13 版)を刊行します。

◎表彰状授与式

議案審議に引き続き、日頃から危険物の安全管理に努め災害の予防に功績のあった危険物事業所又は危険物取扱者について、5 事業所及び 3 名の方に表彰状、また長年にわたり当協会の育成発展に寄与されました 1 名の方に表彰状が贈呈されました。

各受賞者については次のとおりです。

神戸市危険物安全協会会長表彰

(敬称略)

1 優良危険物事業所(5 事業所)

ティー・エム・ターミナル株式会社神戸事業所
山文商事株式会社西宮北インター給油所
株式会社番商
三和油業株式会社EneJet学園西町
日下部建設株式会社

2 優良危険物取扱者(3 名)

道本 正人(山口興産株式会社六甲山荘)
石川 隆弘
(菱華石油サービス株式会社春日野道給油所)
吉田 裕一
(六光石油株式会社セルフ舞子ヒルズ給油所)

3 危険物安全協会功労者表彰(1 名)

鶴澤 修
(シェルブルリカンツジャパン株式会社)



表彰授与式(表彰状を手渡す玉垣会長)

◎決算並びに予算

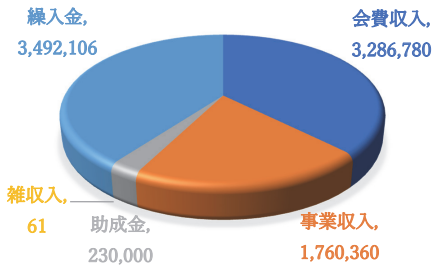
一般会計及び積立金特別会計の令和5年度歳入・歳出決算、令和6年度事業計画に伴う歳入・歳出予算は下表のとおり承認されました。

＝令和5年度歳入・歳出決算報告＝

1 一般会計

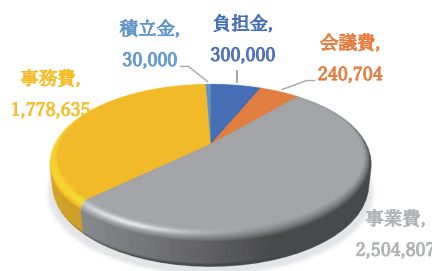
歳入決算額合計 8,769,307 円

令和5年度歳入決算額



歳出決算額合計 4,854,146 円

令和5年度歳出決算額



差引残額 3,915,161 円

2 積立金特別会計

差引残高 1,830,000 円

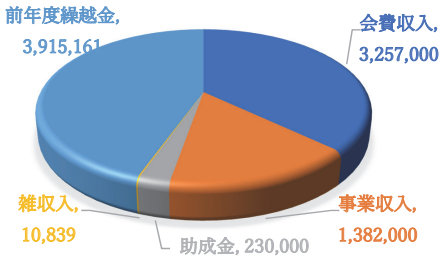
歳入		歳出		差引残額
積立金	30,000	繰出金	31	
雑収入	31			
繰入金	1,800,000			
合計	1,830,031	合計	31	1,830,000

＝令和6年度歳入・歳出予算＝

1 一般会計

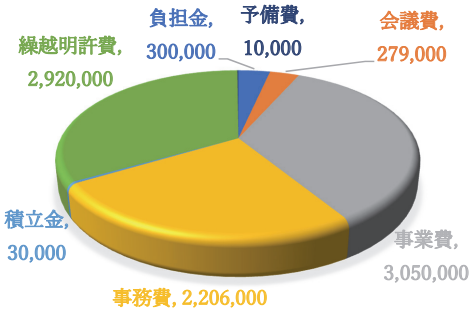
歳入合計 8,795,000 円

令和6年度歳入予算



歳出合計 8,795,000 円

令和6年度歳出予算



2 積立金特別会計

差引残高 1,860,000円

歳入		歳出	
積立金	30,000	繰出金	100
雑収入	100		
繰入金	1,830,000		
合計	1,860,100	合計	100

3 役員改選

また、本年は役員の任期満了の年ではありますが、全員の再任が承認されました。9月1日現在の役員名簿は、次のとおりです。

神戸市危険物安全協会役員名簿

令和6年7月1日現在

役 職 名	事 業 所 名	氏 名
会 長	神 戸 ス タ ン ダ ー ド 石 油 ㈱	取締役会長 たま がき しん た 玉 垣 信 太
副 会 長	バ ン ド ー 化 学 ㈱	常務執行役員 や 八 き ぎ 尚 史 木 崎 尚 史
副会長・常任理事 灘地区	㈱ 神 戸 製 鋼 所 神 戸 線 条 工 場	工場長 はま だ かつむ 浜 田 努
常 任 理 事 東灘地区	シンコーケミカル・ターミナル㈱ 神 戸 事 業 所	取締役 志 き うち たか 岐 内 隆 司
常 任 理 事 中央地区	川 崎 重 工 業 ㈱ 神 戸 工 場 事 務 所	保安部長 はっ どり しゅう そ 服 部 修 三
常 任 理 事 兵庫地区	㈱ 築 港 神 戸 事 業 部	執行役員 や たけ まき あ 矢 竹 正 明
常 任 理 事 北地区	㈱ 神 鉄 コ ミ ュ ニ テ ィ サ ー ビ ス	常務取締役 きた むら かず ひ 北 村 和 彦
常 任 理 事 長田地区	シェールブリカンツジャパン㈱ 神 戸 事 業 所	所長 きた むら よし あ 北 村 嘉 章
常 任 理 事 須磨地区	日 本 グ リ ー ス ㈱ 神 戸 工 場	工場長 きよ みず さ 清 水 敏
常 任 理 事 垂水地区	山 陽 バ ス 株 式 会 社	取締役 はま だ たか ひろ 旅客部長 浜 田 隆 弘
常 任 理 事 西地区	ト ー ヨ ー ケ ム ㈱ 神 戸 工 場	工場長 わたな べ まさ き 渡 辺 正 樹
常 任 理 事 水上地区	㈱ 住 友 倉 庫 神 戸 支 店	執行役員 まつ なが と 支店長 松 永 透
理 事	菊 正 宗 酒 造 ㈱	代表取締役社長 か のう じろ えもん 嘉 納 治郎右衛門
理 事	日 本 ア ル コ ー ル 販 売 ㈱ 大 阪 支 店 神 戸 事 業 所	所長 なか じま ひろ 中 島 浩 通
理 事	一 般 社 団 法 人 兵 庫 県 ト ラ ッ ク 協 会	常務理事 むら お よし かず 村 尾 芳 和
理 事	兵 庫 県 塗 料 商 業 協 同 組 合	副理事長 たか やま かず お 高 山 一 男
理 事	西 村 ㈱	代表取締役社長 た 田 なか 田 中 孝 幸
監 事	松 村 石 油 ㈱ 神 戸 工 場	取締役 き えき しん 工場長 佐 伯 親
監 事	三 ツ 星 ベ ル ト ㈱	神戸事業所長 なが た かつ み 長 田 勝 己

我が社の安全管理

日本テルペン化学株式会社

日本テルペン化学株式会社は、1919 年(大正 8 年)に前身である再製樟脳株式会社として神戸市葺合区(現中央区)に設立されました。同社は旧鈴木商店の樟脳事業部門の一つで、樟脳とその副製油を生産しておりましたが、昭和 30 年代に原料転換を図り、社名を現在の日本テルペン化学と変え、主に松の精油であるテレピン油やその他の精油を主原料とした香料原料、高機能溶剤、各種ファインケミカル、原薬医薬品等の化学製品を生産しております。2004 年に現在の所在地である東灘区六甲アイランドに移転し操業を続けています。



「日本テルペン化学・本社(神戸市東灘区)」



「日本テルペン化学・神戸工場(神戸市東灘区)」

当社は、15,000m²の敷地に本社と生産設備として 500L から 10000L の反応釜 40 基、500L から 5000L の蒸留塔 9 基と付帯設備として 4 棟の危険物倉庫、屋外貯蔵所等と有しております。危険物としては、引火性液体である第 4 類第 1～3 石油類を主に取り扱いますので、漏洩、引火はもちろん静電気への対策も重点的に行っています。化学合成反応、蒸留精製等の操作を伴う作業は、手順に沿って細心の注意

と管理技術を駆使して実施しています。新商品開発では、研究、試作の各段階で危険性の把握と安全性の確認、法的適合性のチェックを実施します。



「高段数精密蒸留塔」

工場は稼働期間中 3 班 2 交代制で運用し、1～2 か月毎に数日間の工場停止日を設けて機器整備、安全管理、教育訓練の機会に充てております。その中でも担当作業グループ毎の小集団活動に力を入れており、安全対策や効率化の推進に効果を上げています。また、緊急時対応訓練を年数回実施しています。



「緊急時対応訓練」

本年 6 月には、令和 6 年度兵庫県危険物安全・安心大会において危険物管理に関する優良事業所として兵庫県知事より表彰を受けました。これを機会にさらに危険物安全管理のレベルアップに取り組み安全操業に努めて参る所存です。

日本テルペン化学株式会社
神戸工場長 池田 康一

令和6年度兵庫県危険物安全・安心大会

6月18日(火)、兵庫県公館において令和6年度兵庫県危険物安全・安心大会として表彰式並びに「能登半島地震への対応」と題し、本年元旦に発生した能登半島地震の被災地への応援を行っている「人と防災未来センター」の坂本誠人氏による記念講演会が開催されました。

表彰式では、当協会会員から兵庫県知事表彰並びに優良事業所として兵庫県危険物安全協会代表理事表彰を受賞されましたので、下記のとおりご紹介いたします。

兵庫県知事表彰

(敬称略)

1 優良危険物事業所表彰(1事業所)

日本テルペン化学株式会社

兵庫県危険物安全協会代表理事表彰

1 優良危険物事業所表彰(6事業所)

株式会社神戸エスアールシー
三宮オイル株式会社摩耶埠頭営業所
株式会社ジャパנקリーンサービス
関西図書印刷株式会社神戸工場
横田石油株式会社ジェームス山SS
株式会社神鋼環境ソリューション技術研究所

2 優良危険物取扱者表彰(1名)

竹下 禎

(雪印メグミルク株式会社神戸工場)

養成講習のご案内

<第3回>

- ・講習日 令和6年10月29日(火)
- ・講習会場 神戸市長田区若松町5-5-1
新長田駅ビル3F
長田区文化センター

<第4回>

- ・講習日 令和7年1月28日(火)
- ・講習会場 神戸市長田区若松町5-5-1
新長田駅ビル3F
長田区文化センター

(受講申し込み等の詳細は未定です。)

*詳しくは、(公財)兵庫県危険物安全協会
(TEL:078-333-8032)まで

安全研修会の実施のご案内

当協会では、昨年来「人財育成」を重点課題と捉え、講演会等を実施してまいりました。この度は消防用設備等を実際に起動させる機会も少ないことを鑑み、設備の特性・取り扱い方法・効果などを体験する研修会を計画いたしました。

1 日時

令和6年11月19日(火)13時30分～16時30分

令和6年11月21日(木)13時30分～16時30分

(予備日)(ともに少雨決行)

2 場所

神戸市民防災総合センター

(神戸市北区ひよどり北町3丁目 TEL:743-3771)

3 内容

消防用設備等のうち自動火災報知設備・放送設備・消火器・屋内消火栓・スプリンクラー設備等の概要説明及び作動体験

4 申込み方法

「参加申込書」に必要事項を記入のうえE-mail、FAX又は郵送で、令和6年11月8日(金)までに事務局までお申し込みください。(参加申込書は会員事業所には郵送しているほか、ホームページにも掲載しています。)



危険物取扱者試験のご案内

<第3回>

- ・試験日 令和6年11月24日(日)
- ・試験地 神戸市兵庫区
兵庫県立兵庫工業高校

<第4回>

- ・試験日 令和7年3月2日(日)
- ・試験地 神戸市
- *試験に関するお問い合わせは、
(一財)消防試験研究センター兵庫県支部
(TEL:078-385-5799)まで

安全講演会のご案内

令和7年2月6日(木)に、安全講演会を予定しています。講師は未定ですが、我々が抱える課題に沿った講演会ですのでご期待ください。